



藤沢東小だより

令和7年度 第9号

1月8日発行

「自分の器」を知り、磨く



昨年^{さくねん}は、藤沢東小学校^{ふじさわひがししょうがっこう}にとって、そして校長^{こうちょう}3年^{ねん}目の私^{わたし}にとっても重要^{じゅうよう}かつ充実^{じゅうじつ}した年となりました。開校^{かいこう}50周年^{しゅうねんぎょうじ}行事^{ぎぎ}のような特別な事業^{とくべつ じぎょう}では、普段^{ふだん}会^あうことのない方々^{かたがた}と出会い、対話^{たいわ}を重ね^{かさ}ることができました。振り返^{ふりかえ}ってみると、多く^{おほく}の人々^{ひとびと}から今まで^{いま}に感じたことのない感覚^{かんかく}を覚^{おぼ}えることがありました。それは、「なぜ、そのように物事^{ものごと}を捉^{とら}えられるのだろう。」「輝^{かがや}いて見える人^{ひと}は、考^{かんが}え方が違^{ちが}うな。」という気づきでした。まさしく、その人一人一人^{ひとひとりひとり}の器^{うつわ}の大き^{おお}きさを感じ^{かん}じていたのだと思^{おも}います。器^{うつわ}が大きい人^{ひと}は、常^{つね}に笑顔^{えがお}があり、その人^{ひと}の周り^{まわり}には人^{ひと}が集^{あつ}まり、その人^{ひと}のふるまいも成熟^{せいじゅく}しているのです。

自分^{じぶん}の器^{うつわ}を知ることは、自己理解^{じこりかい}につながります。改^{あらた}めて、自分^{じぶん}の未熟^{みじゅく}さに気づき、自己^{じこ}を見つめ直^みし、自分^{じぶん}に何^{なに}ができるかを考^{かんが}えたいと強^{つよ}く思^{おも}いました。藤沢東小学校^{ふじさわひがししょうがっこう}での経験^{けいけん}は、自分^{じぶん}の器^{うつわ}を広^{ひろ}げる機会^{きかい}をいただけた貴重^{きちょう}な時間^{じかん}だと感謝^{かんしゃ}しています。

今年^{ことし}も、藤沢東小学校^{ふじさわひがししょうがっこう}の器^{うつわ}を大きくできるよう教職員^{きょうしよくいん}と共に邁進^{まいしん}してまいります。保護者^{ほごしゃ}、そして地域^{ちいき}の皆様^{みなさま}と共に、尊重^{そんちよう}し合い支^さえ合^あってまいりたいと思^{おも}います。校長 吉野

教職員合同チームで入間市駅伝走破！

昨年12月21日、入間市駅伝が開催されました。毎年参加している藤沢東小学校教職員チームも、グレードアップして上藤沢中学校区先生チームを編成しました。

名付けて“茶～MO：A、B、C チーム”です。上藤沢中学校区内の茶畑では、毎年3年生の子供たちが茶摘みをさせていただいています。その名前を使って18名(6名×3チーム)の選手で駅伝に参加しました。

大会までは、各学校で自主練習を重ねました。当日は、自己目標を達成した先生や悔しい思いをした先生等、その姿は様々でした。私も、アンカーとして仲間に入れてもらいました。何かに挑戦する先生方と共に楽しく走れたことを幸せに思います。来年も挑戦したいです。

挑戦！入間市駅伝 茶～MO チーム



1月の主な行事



日	曜日	内 容
8	水	始業式、短縮3、一斉下校
9	木	給食開始、短縮4時間 発育測定6年
13	火	発育測定5年
14	水	発育測定4年
15	木	読み聞かせ(高)、委員会 発育測定2・3年
16	金	発育測定1年つくし
17	土	学校公開日、短縮4、校内書初展 3校時:講演会(AIKURU 村野氏)
19	月	振替休業日
20	火	給食週間(～23日) 小中連絡会、短縮5時間
22	木	読み聞かせ(低)、クラブ(見学)
23	金	博物館見学3年、6年新入生テスト
26	月	任意面談(～30日)
27	火	講話集会
29	木	読み聞かせ(中)、クラブ
30	金	新入児保護者説明会(1年短縮4)

任意面談は、お子様の学校生活について担任等に質問したり、来年度の心配事項について伝えたりすることが目的です。担任から面談を依頼する場合があります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

面談対象は、全員ではありません。

ようこそ先輩！飯島さんからのお話しの感想
～ キャリア教育 人生の先輩から学ぶ ～

【6年生の感想から：一部抜粋】

◎お医者さんは、手術をすることだけだと思っていたけど、研究も仕事だと気づきました。私は将来動物の医者になろうと思っています。勉強は難しいと思うけど、頑張ろうと思うことができました。

◎みんなのためにお医者さんをやっているのが格好いいと思いました。今度お世話になった時は、お医者さんに感謝の気持ちをたくさん伝えたいです。

◎飯島さんのすごさがよくわかりました。ぼくも少しだけ飯島さんのような立派な人になりたいと思いました。

◎常に携帯を手放すことができないのは大変だと思いました。飯島さんがあきらめないメンタルがすごく強いと思いました。私も、夢をあきらめないで頑張りたいです。

◎小児科でもらった手紙を大切にされていて、私が当たり前前に学校に来ていることが本当は当たり前じゃないんだなと思いました。

※今年度は、キャリア教育として宇宙開発 JAXA に関わった方、声優、小児科医の方々に特別授業をしていただきました。いずれも、入間市に関わりのある方ばかりです。この貴重な経験を子供たちは今後の人生にどうつなげていくのか、期待が広がります。子供たちを応援したいです！

12月18日：給食試食会での保護者の感想から(一部抜粋)

- ◆素材や切り方にこだわったり、だし汁を取ったりなどして手作りを大切にされていて素晴らしい。
- ◆時間をかけて調理してくださって感謝しています。味わって感謝して食べるように子供に伝えます。
- ◆毎日給食の話を子供がしてくれます。きっと、大人になっても思い出に残る給食となると思います。
- ◆我が子と同じ給食を食べさせていただけたことで、コミュニケーションの一環となりました。大変ご尽力されていることが分かり、感謝しております。

学校評価に対する御礼と今後の学校教育について

先月、保護者対象に行いました学校評価にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

質問項目により、課題も見えてきましたが本校の学校教育に対して、ご理解ご協力いただいていることがよく伝わるご意見も数多くいただきました。今後の学校教育についても、時代の流れから変化していく必要がある部分もあります。教職員と共に考えながら前進してまいります。2月号に評価内容を掲載します。